

第4期 pES club step4 大会歯学生シナリオ

平成17年7月31日

東京医科歯科大学大学院 健康推進歯学

南郷 里奈

虎の門病院分院 内科総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

あなたはペコデンタルクリニックに勤めて3年目になる歯科医師です。

初診患者の^{とらくはちろう}虎久八郎さん(43歳, 男性)は, 職場の歯科検診で重度のう蝕を指摘されて来院しました。口腔内を診査したところ, 大臼歯部のほとんどにはC3からC4のう蝕がみられ, もはや大臼歯部の咬合支持は失われていました。口腔清掃状況も不良でしたが, 幸い, 歯周病はあまり進行していないようです。

あなた「虎久さん, 職場の検診でもお話があったと思いますが, 奥歯の虫歯がかなり進んでしまっていますね。奥歯ではあまりよく噛めないんじゃないありませんか? 治療回数も何回もかかるとは思います, これから順々に治療していきましょう」

虎久さん「いや, 別に噛めないことなんかないよ。痛くもないしね」

あなた「以前は痛かったこともあったんじゃないありませんか?」

虎久さん「時々はね...でも, 今は困ってることはないよ。会社の検診で毎年引かかるから, かみさんが一度歯医者に行けってうるさくてね。今日は休みをとって来たけど, 仕事が忙しいから, 何回も来いって言ったって無理だよ」

あなた「でも, このまま放っておくと, 残っている歯もどんどん悪くなってしまいかも知れませんよ」

虎久さんは運送会社に勤務しており, 毎日仕事は忙しく, 生活も不規則なようです。あなたは, 虎久さんの口腔内の状況を説明し, 今後の治療方針について話し合うことにしました。